

湘雅第三医院医師が術前に「肝臓提供料」10 万元收受か？

中国網健康中国 www.health.china.com.cn 2023-08-17 10:12:38 来源：央广网

8 月 14 日、あるネットユーザーが「湘雅第三医院の医師が患者に肝臓提供料として 10 万元を請求している」という記事を投稿、ネットユーザー間で激しい議論が巻き起こった。

患者は肝臓提供料として 10 万元を請求された

医師は「赤十字社からドナーに渡すのだ」と

「臓器提供は自由意志且つ無料であるべきだ。この 10 万元の肝臓提供料は病院が無断徴収したのか、それとも本当に提供者に渡されるのか？」。8 月 14 日、蔣さんは父親が湘雅第三医院で肝臓移植を受けた際に、医師が赤十字を通じて提供者に肝臓提供の補助金として渡すからとして現金 10 万元を非公式に要求したという報告をウェブにアップした。

蔣さんは、2018 年 8 月に父親の蔣さんがウイルス性肝炎のため湖南省にある 2 つの病院で治療を受け、その後、湘雅第三医院に転院したのだと紹介。

「湘雅第三医院には適合する肝臓ドナーがいると言われました。父は早朝に転送され、夜が明けてから移植手術が始まりました。手術の前に医師は、通常の臓器移植手術費用に加えて、現金で 20 万元の肝臓提供料を準備しなければならないと言いき、これは病院から赤十字に送金され、その後ドナーに赤十字が補助金として渡されると言ったのです。」蔣さんは、当時手術日程が非常にタイトであるため、移植しないなら他にも順番待ちの患者がいると医師が言ったと語った。

蔣さんの家族は 20 万元をかき集めたが、うち 10 万元を手術治療費として病院に支払い、残り 10 万元は手術後に肝臓提供料名目で医師に支払うことで合意した。



《図 1》現金支払いの様子を患者家族が撮影（取材対象者提供）

手術はうまくいかず、数日後に蔣さんは ICU 治療に移されたが、容体が悪化、救急車による帰宅途上に

死亡した（宮本注：患者が死にそうになったら自宅に帰すということなのでしょうか？理解できない）。「治療費は全部で30万元近くかかり、社会保険の支払いもあったので肝臓提供料10万元の領収書を病院に要求したのですが、病院から断られました。これが違法な取引だからではないかと私は今でも疑っています。」蒋さんは、このために病院との会話を録音していたと述べた。

40分間の収録の中で、医師はそのお金は取引ではないと言ったが、手術前に既に家族にはドナーの多くが入院費すら支払えない高齢者や若者だと告げられていた。現金は赤十字を通じて助成金として寄付者に渡されており、取り戻すことは不可能だ。「お金は私個人が集めたものでも、病院が集めたものでもありません。家族が最初にこれを受け入れない、または理解しない場合はそれをする必要ありません。会話は録音され、ビデオ撮影されていますので。」

この医師は、このお金は赤十字によって運営されているので、誰がドナーで誰がレシピエントなのか、家族も医師も関連する情報を得ていない、知っているのは赤十字だけであり、ドナーも誰に臓器が渡ったのか、誰が補助金を出したのかも知らないと言った。「この料金について問い合わせる最も簡単な方法は、赤十字に相談することです。最も権威のある司法ルートを利用することもできます。」

蒋さんは、病院は赤十字社にこの金の領収書を提供しないため、どの赤十字社がこの金を取り扱ったのかが分からず、具体状況を確認することはできなかつたと述べた。「私が湖南赤十字社にこのポリシーについて尋ねたところ、肝臓提供料というものは存在せず、医師が私的にレシピエントから現金を徴収することも禁止事項だとのことでした。」

2つの判決で病院には医療ミスなしと認定

病院は「治療費」の名目で9万8千元を返金

蒋さんは2019年と2020年に、医療過失を理由として蒋さんの治療にあたった3病院を告訴、湘雅三医院が違法に肝臓提供料10万元を請求したとして告訴。

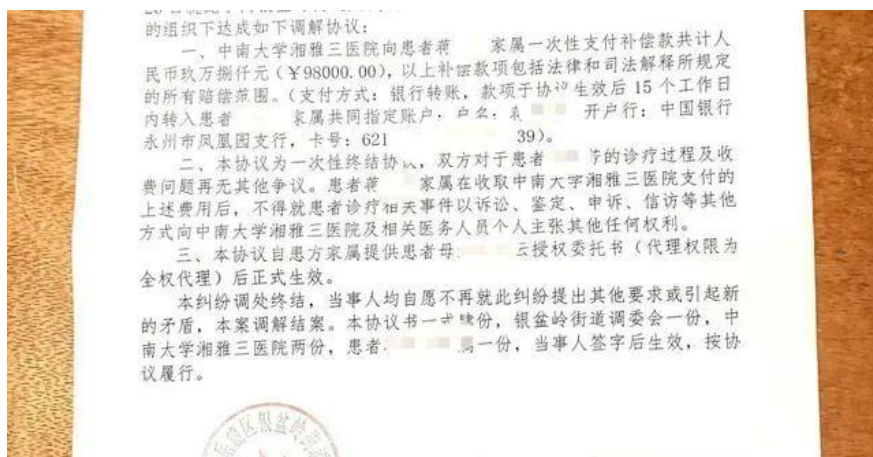
判決によると、蒋氏は退院後に死亡したため、長沙市医師会は蒋氏の死は医療事故にはならないと認定した。

裁判所は、肝臓移植のために蒋さんの家族が肝臓提供料として10万元を支払ったものと認定した。

一審判決は、蒋さんの遺族は、湘雅第三医院の医師らが患者に肝臓提供料として10万元を違法に請求し、請求書や領収書の発行を拒否し、支払った費用の行方を合理的に説明できなかったのは違法であると考えたとある。これに関して裁判所は、湘雅第三病院が「移植センターによる臓器受入れ確認書」を提供し、患者蒋さんが受け入れた肝移植ドナーがOPO聯盟（中国ヒト臓器調達組織聯盟）の公式ルートを通じたものであり、原告が主張するような、湘雅第三病院に過失があったという推定は誤りであると判示した。

二審の判決が示しているのは、蒋さん遺族が、湘雅第三医院が規定に違反して肝臓提供料として10万元を請求したと主張したものの、一審で訴訟を起こしておらず、控訴状では、湘雅第三医院が二審の調停に応じなかったことも明らかにされていないが、司法解釈によれば、蒋さんの家族はこの事実を別途告訴することも可能で、二審裁判所はこの事実を審理しないという。

2021年1月、長沙市の地元街道調停委員会の調停のもと、湘雅第三医院は蒋さんの家族と以下の合意に達した：蒋さんの家族が、治療過程における臓器移植費用の現金徴収について同病院の臓器移植医師の職業的行為に対する理解と認識を示したため、自主交渉の結果、病院は遺族に一時金9万8千元の補償金を支払った。この契約は1回限りの終了契約となり、双方にはこれ以上の争いはない。



《図2》 調停協議書（写真提供：インタビュー対象者）

蒋さんは、二審敗訴後には病院が動いてくれるだろう、たとえ勝訴しても結局のところ賠償問題になるだろうから、示談にして家族にお金を返してもらおうほうが良いだろうと語る。「当時、家族が本当にこのお金が必要だったので、同意したのです。でも、肝臓提供料が違法かどうか、そしてそれが本当にドナーに渡ったのかどうかは、私にはまったくわかりませんでした。」

赤十字社の回答：肝臓提供料というものは存在しない

「肝臓提供料」は誰が徴収しているのか、規定に合致しているのか？ 記者は湘雅第三病院と湖南省赤十字社に連絡をとってみた。

湘雅第三医院宣伝部のスタッフは、同部に確認した結果、この問題は調停で解決されていると述べた。「裁判所も判決を下し、調停後にお金は返還されています。彼が今なお何を争おうとしているのかは分かりません。それが違反だったのか、お金がどこに消えたのかについては、現在の結果に満足できなければ、苦情を申し立てるか、裁判所に行けばよいのです。」



《図3》 資料写真（出典：湘雅第三医院公式サイト）

湖南省赤十字社臓器提供部門のスタッフによると、関連管理規定により、臓器の提供は任意であり無償なのだが、提供者が社会に貢献し、多くの提供者が高額の治療費を支払っていることを考慮し、赤十字社はドナーの家族に対して社会的寄付を通じ補助金を支給しているという。「例えば、私たちは彼らの葬儀費用や医療費の一部を支払います。その資金は主に民間方面からのものですが、謝意を込めて赤十字に寄付するレシピエントもいます。基金のプールに投入された後は、困窮している寄付者への対象を絞らない助成金となり、ドナーとレシピエント双方からのピアツーピア補助金はありませんよ。」

スタッフも臓器レシピエントは、通常の手術費や臓器輸送費などの費用を支払う必要があるが、肝臓提供料なるものは存在せず、たとえ赤十字に寄付されたとしても、それは依然として公的口座にあり、監査部門による監査のために証拠が保管されていると言う。「医師や病院が私的に現金徴収することはありません。そのような状況があれば、衛生健康委員会の規律検査部門に報告すべきです。」

衛生健康委員会：成人の肝臓は25万元

規定に基づき支払い証明書が提供されねばならない

記者が発見したのは、2021年6月に国家衛生健康委員会など6部門が発表した『人体提供臓器の調達手数料と財務管理措置（試行版）』によると、移植病院の手数料の基準は、臓器提供をする臓器斡旋機関（OPO）の所在する省で実施される提供臓器の入手基準であり、追加の費用は認められてはいない。料金を徴収した後、公立病院や非営利医療機関は患者に医療費の領収書を発行する。

湖南省衛生健康委員会医政処の職員は記者団に対し、「湖南省人体臓器調達コスト受領基準」に基づき、成人の肝臓単価は25万元となっているが、これがドナー家族への埋葬費や人件費、失職、交通費などに充てられると述べた。「ただし、関連費用の証明書が必要となり、料金はOPO 弁公室および証明書を備えている関係者により請求されることとなります。」

北京大学医人文学院の王岳教授は臓器移植には統一された合法的なチャンネルがあり、この間にはいわゆる「肝臓提供料」というものは存在せず、医師が現金を受け取ってドナーに振り込むことも不可能である。もし医師が私的に費用を撮ったとすれば、臓器売買の疑いがあるが、これは違法行為に属すると語る。

出典：中央廣播電視台扉記事、澎湃新聞等

http://health.china.com.cn/2023-08/17/content_42485728.htm

Doctors of the Third Xiangya Hospital accused of receiving 100,000 cash "liver source fee" before surgery? multiple responses

China Net Health China

www.health.china.com.cn

2023-08-17

10:12:38 Source: CNR

On August 14, a netizen posted an article stating that "doctors of the Third Xiangya Hospital charge patients 100,000 yuan for liver sources", sparking heated discussions among netizens.

The patient was charged 100,000 yuan in liver source fees

Doctor says "transfer from Red Cross to donor"

"Organ donation should be voluntary and free of charge. Was the 100,000 yuan liver source fee collected by the hospital without permission, or was it really handed over to the donor?" On August 14, Mr. Jiang posted a report saying that his father received a liver transplant at the Third Xiangya Hospital. The doctor privately demanded 100,000 yuan in cash for the liver source, saying that it would be transferred to the donor through the Red Cross as a subsidy.

Mr. Jiang introduced that in August 2018, his father, Jiang, was treated in two hospitals in Hunan due to viral hepatitis, and then transferred to the Third Xiangya Hospital.

"It is said that the Third Xiangya Hospital has a matching liver donor. He was transferred in the early morning, and the transplant operation started after dawn. Before the operation, the doctor said that in addition to paying the normal organ transplant operation fee, he also had to prepare a liver source fee of 200,000 yuan in cash, which would be handed over to the Red Cross by the hospital, and then handed over to the donor as a subsidy by the Red Cross." Mr. Jiang said that the operation schedule was very tight at that time, and the doctor said that if the transplant was not done, there would be other patients waiting in line.

Mr. Jiang's family raised 200,000 yuan, of which 100,000 yuan was handed over to the hospital as the surgical treatment fee, and the other 100,000 yuan was handed over to the doctor in the name of liver source fee, and it was agreed to pay the remaining 100,000 yuan after the surgery.

<<Figure 1>> The cash payment process taken by the patient's family members (photo provided by the interviewee)

The operation did not go well, and Jiang was transferred to the ICU for treatment after a few days, and his condition deteriorated, and he died in the ambulance home. "Because the entire treatment has cost nearly 300,000 yuan, which involves social security reimbursement issues, I wanted to get a receipt from the hospital for the 100,000 yuan liver source fee, but the hospital said no. I wonder if it is an illegal transaction." Mr. Jiang said that he recorded the conversation with the hospital for this purpose.

During the 40-minute recording, the doctor said the money was not a transaction, the family members were informed before the operation that many of the donors were old and young, and they could not even afford the hospitalization fees. The cash has been passed on to donors as grants through the Red Cross, and it is impossible to get it back. "The money was not collected by me personally, nor by the hospital. If the family members do not accept or understand this at the beginning, we don't have to do it. The conversation was recorded and videotaped. "

The doctor said that the money is operated by the Red Cross, who is the donor and who is the recipient, and the family members and doctors do not know this information, only the Red Cross knows, and the donors don't know who used the organs, and don't know who gave the subsidies. "The easiest way to ask about this fee is to ask the Red Cross. You can also take the judicial route, which is the most authoritative way."

Mr. Jiang said that because the hospital did not provide the Red Cross with the receipt of the money, they did not know which Red Cross handled it, and could not verify the specific situation. "I just asked the Hunan Red Cross about the policy, and they said that there is no liver source fee, and doctors are also prohibited from collecting cash from recipients in private."

Two verdicts find hospital free of medical error

The hospital refunded 98,000 yuan in the name of "treatment expenses"

In 2019 and 2020, Mr. Jiang sued the three hospitals that treated Jiang on the grounds of medical negligence, accusing the Third Xiangya Hospital of illegally charging 100,000 yuan in liver source fees.

The verdict shows that Jiang died after being discharged from the hospital, and the Changsha Medical Association

identified Jiang's death as not a medical accident.

The court found that for the liver transplant, Jiang's family paid 100,000 yuan for the source of the liver.

According to the first-instance verdict, Jiang's family believed that the doctors of the Third Xiangya Hospital illegally charged patients 100,000 yuan in liver source fees, refused to provide invoices or receipts, and could not explain the whereabouts of the fees reasonably, which was illegal. In this regard, the court held that the Third Xiangya Hospital provided the "Confirmation of Organ Acceptance by the Transplant Center", and the liver transplant donor received by the patient Jiang was obtained through the official channel of the OPO Alliance (China Human Organ Procurement Organization Alliance), and there is no presumption that the Third Xiangya Hospital is at fault as claimed by the plaintiff.

The second-instance verdict shows that Jiang's family claimed that the Third Xiangya Hospital charged 100,000 yuan in liver source fees in violation of regulations. The family did not file a lawsuit against the fee in the first instance, it was also not clear in the appeal letter that the Third Xiangya Hospital did not agree to mediation during the second trial process. According to the judicial interpretation, Jiang's family members can sue this separately, and the court of second instance will not review this fact and the corresponding request.

In January 2021, under the mediation of the local street mediation committee in Changsha, the Third Xiangya Hospital reached an agreement with Jiang's family: Jiang's family expressed their understanding and recognition of the cash collection of the organ transplantation fee during the treatment process as the professional behavior of the hospital's organ transplant doctor. After voluntary negotiation, the hospital paid the family a one-time compensation of 98,000 yuan. This agreement is a one-time termination agreement, and the two parties have no other disputes.

<<Figure 2>> Mediation agreement (photo provided by the interviewee)

Mr. Jiang said that the hospital would do work for him after he lost the case in the second trial. Even if he wins the case, it will be a matter of compensation in the end. It is better to settle out of court and return the money to his family. "At that time, my family really needed the money, so I agreed. But I have never been able to figure out whether the liver source fee is illegal or not, and whether it was really given to the donor."

Red Cross response: There is no such thing as a liver donation fee

Who collects the "liver donation fee", and does it meet the regulations? The reporter contacted Xiangya Third Hospital and Hunan Red Cross Society.

The staff of the Propaganda Department of the Third Xiangya Hospital stated that after checking with the department, the matter has been mediated. "The court also made a judgment, and the money was returned to him after the mediation. I don't know what he is still struggling with. As for whether it was a violation or where the money went, he is not satisfied with the current result. He can file a complaint or go to the court."

<<Figure 3>> Data map (Source: Official website of the Third Xiangya Hospital)

The staff of the organ donation department of the Hunan Red Cross Society told that according to relevant management regulations, organ donation is voluntary and free of charge. However, considering that donors have made contributions to society, and many donors have paid a high cost of treatment, the Red Cross will subsidize the families of organ donors through social donations. "For example, we will pay for their funeral expenses and part of their medical expenses. The funds mainly come from social forces, but there are also organ recipients who donate to the Red Cross out of gratitude. After they are put into the fund pool, non-targeted subsidies are given to donors in need, and there will be no point-to-point subsidies between the donor and the recipient. "

The staff also stated that organ recipients need to pay normal operation fees, organ transportation and other costs, but there is no liver source fee. Even if the donation is made to the Red Cross, it is still in the public account, and there are proofs kept for audit by the audit department. "It will not be collected in cash by doctors or hospitals in private. If there is such a situation, you can report it to the discipline inspection department of the Health and Health Commission."

Health Commission: 250,000 yuan for an adult liver

Proof of payment should be provided as required

The charging standard for the transplant hospital is the standard for obtaining donated organs implemented in the province where the organ-providing Human Organ Procurement Organization (OPO) is located, and no price increase is allowed. The reporter found that according to the "Human Donated Organ Procurement Fees and Financial Management Measures (Trial)" issued by six departments including the National Health Commission in June 2021, after collecting fees, public hospitals and non-profit medical institutions shall issue medical bills to patients.

A staff member of the Medical Administration Department of the Hunan Provincial Health and Health Commission told reporters that according to the "Human Organ Procurement Cost Standards in Hunan Province", an adult liver is 250,000 yuan per liver, which will be used for burial expenses, labor costs, lost work and transportation for the donor's family members. "However, the corresponding fee certificate must be provided, and it will be charged by the OPO office and the relevant personnel equipped with the certificate." The staff member said.

Wang Yue, a professor at Peking University School of Medical Humanities, said, there is a unified legal channel for organ transplantation. There is no so-called "liver source fee" during the period, and it is impossible for the doctor to ask for cash and then transfer it to the donor. If the doctor collects the fee privately, it may be suspected of buying and selling organs, which is an illegal act.

Source: CNR Comprehensive Cover News, The Paper, etc.

湘雅三院医生被指手术前收 10 万现金“肝源费”？多方回应

中国网健康中国 www.health.china.com.cn 2023-08-17 10:12:38 来源：央广网

8 月 14 日，有网友发文称“湘雅三院医生收患者 10 万肝源费”，引发网友热议。

患者被收取 10 万元肝源费
医生称“由红十字会转给捐献者”

“器官捐献应该是自愿和无偿的，这 10 万元肝源费到底是医院私自收取截留了，还是真的转交给捐献者了？”8 月 14 日，蒋先生发帖举报称，他的父亲在湘雅三医院接受肝脏移植手术，医生私下索要了 10 万元现金的肝源费，称将通过红十字会转交给捐献者作为补助。

蒋先生介绍，2018 年 8 月，他的父亲蒋某因病毒性肝炎先后在湖南两家医院治疗，之后转入湘雅三医院。

“说是湘雅三医院有匹配的肝脏供体。凌晨转进去的，天亮之后开始的移植手术。手术前，医生说除了缴纳正常的器官移植手术费用，还要准备 20 万元现金的肝源费，由医院交给红十字会，红十字会作为补助转交给捐献者。”蒋先生称，当时手术排期很紧，医生说如果不做移植，还有其他患者在排队等待。

蒋先生一家筹措了 20 万元，其中 10 万元作为手术治疗费用交给了医院，另外 10 万元现金以肝源费名义交给医生，约定手术结束后再缴纳剩余的 10 万元。

<<图 1>> 患者家属拍摄的缴纳现金过程（受访者供图）

手术并不顺利，蒋某术后转入 icu 治疗几天后病情恶化，之后在回家的救护车上死亡。

“因为整个治疗已经花了近 30 万，涉及社保报销问题，那 10 万元的肝源费，想找医院打个收据，医院说没有。我怀疑是不是属于非法交易。”蒋先生称，为此他录下了与医院的交谈录音。

在 40 分钟的录音中，医生表示这笔钱不是交易，手术前已经告知家属，捐赠者很多都是上有老下有小，甚至连住院费都交不起，这笔现金已经通过红十字会作为补助款转交给捐赠者，不可能去要回来。“钱不是我个人收的，也不是医院收的。如果一开始家属不接受不理解这个事，我们可以不做的。当时谈话过程都有录音录像。”

这名医生表示，这笔钱都是红十字会来运作的，捐赠者是谁、受赠者是谁，这些信息家属和医生都不知道，只有红十字会知道，捐赠者也不知道谁使用了器官，也不知道谁给的补助，“这个费用的问题最简单的方法你们去咨询红十字会。或者走司法途径也可以，是最权威的途径。”

蒋先生称，因为医院没有提供红十字会接收钱款的凭证，他们不知道具体是哪家红十字会经手的，无法去核实具体情况。“只是向湖南红十字会打听了下政策，说是不存在肝源费的说法，也禁止医生私下向受捐者收取现金。”

两次判决认定医院无医疗过错

医院以“治疗费”名义退还 9.8 万元

2019 年、2020 年，蒋先生以医疗过失为由起诉收治过蒋某的三家医院，指控湘雅三医院非法收取 10 万元肝源费。

判决书显示，蒋某出院后死亡，长沙市医学会鉴定蒋某死亡不属于医疗事故。法院查明，为进行肝移植，蒋某家人支付了肝源费 10 万元。

一审判决书显示，蒋某家属认为湘雅三医院医师非法收取患者 10 万元肝源费，拒不提供发票或收据，且无法对费用的去向合理说明，存在违法情况。对此，法院认为，湘雅三医院提供了“移植中心器官接收确认书”，患者蒋某接受的肝移植供体是通过 OPO 联盟（中国人体器官获取组织联盟）正规渠道取得，不存在原告所主张的推定湘雅三医院存在过错的情形。

二审判决书显示，蒋某家属主张湘雅三医院违规收取 10 万元肝源费，其家属在一审时并未就此费用提起诉讼，上诉状上亦未明确，湘雅三医院在二审过程中又不同意调解，根据司法解释，蒋某家属可对此另行诉讼，二审法院对该事实及对应的请求不予审查。

2021 年 1 月，在长沙当地街道调解委员调解下，湘雅三医院与蒋某家属达成协议：蒋某家属对治疗过程中器官移植费用的现金收取，表示理解并认可为医院器官移植科医生的职务行为，经自愿协商，医院向家属一次性支付补偿款 9.8 万元。协议为一次性终结协议，双方相互再无其他争议。

<<图 2>> 调解协议（受访者供图）

蒋先生称，二审败诉后医院给他做工作，即便胜诉最后也是赔偿问题，不如庭外和解，将这笔钱退还给家里。“当时家里确实需要这笔钱，就同意了。但我心里一直搞不清楚，这个肝源费是不是违规违法的，是不是真的给了捐献者。”

红十字会回应：不存在肝源费

“肝源费”到底是谁收取的，是否合乎规定？记者先后联系了湘雅三医院和湖南省红十字会。

湘雅三医院宣传部工作人员表示，经过向科室核实了解，这件事已经调解处理完毕。“法院也判了，调解后钱也退给他了，不知道他还在纠结什么。至于是不是违规，或者钱去了哪里，他不满意现在的结果，可以投诉，可以找法院。”

<<图 3>> 资料图（图片来源：湘雅三医院官网）

湖南省红十字会器官捐献科室工作人员介绍，按照相关管理规定，器官捐献是自愿、无偿性质，但考虑到捐献者对社会作出贡献，且很多捐献者付出了高额的治疗成本，红十字会通过社会捐赠力量会对器官捐献者家庭给予补助，“比如为他们解决丧葬费、部分治疗费。资金主要来自社会力量，但也有器官受赠者出于感恩，会向红十字会捐款，放入基金池之后，非定向补助给有困难的捐赠者，不会由捐、受双方点对点的补助。”

工作人员还表示，器官受赠者需要支付正常的手术费、器官运输等成本费用，但不存在肝源费，即便是捐款给红十字会，也是走公共账户，并且有凭据留存，供审计部门审计，“不会由医生或者医院私下以现金方式收取。如果有这种情况，可以向卫健委纪检部门举报。”

卫健委：成人肝脏 25 万元一个 按规定应提供收费证明

记者发现，根据 2021 年 6 月国家卫健委等六部门发布的《人体捐献器官获取收费和财务管理办法（试行）》，移植医院代收费的标准即提供器官的人体器官获取组织（OPO）所在省份执行的捐献器官获取收费标准，不得加价。在收取费用后，公立医院和非营利性医疗机构向患者开具医疗收费票据。

湖南省卫健委医政处工作人员告诉记者，根据《湖南省人体器官获取成本收费标准》，成人肝脏 25 万元一个，给捐赠者家属用作安葬费、人力成本、误工交通等。“但是要提供相应的费用证明，由 OPO 办公室，配备证件的相关人员收取。”该工作人员说。

北京大学医学人文学院教授王岳表示，器官移植有统一的合法渠道，期间没有所谓“肝源费”的说法，更不可能由医生索取现金再转交给捐赠者，如果医生私自收取费用，可能涉嫌买卖器官，属于违法行为。

来源：央广网综合封面新闻、澎湃新闻等